

LAMP® 垂直収納扉金物 ALT-2V-5 かぶせ仕様 取付説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みの上、正しく取り付けてください。取付後は本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- ・家具用の垂直収納扉金物です。
- ・開いた扉をキャビネットの内側に収納することができます。

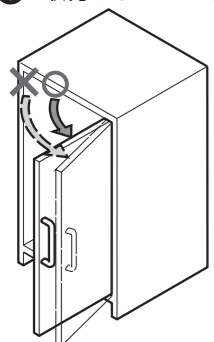
正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味

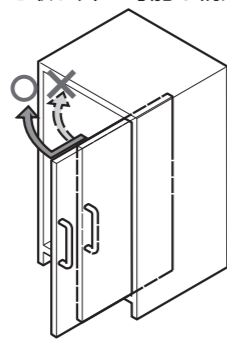
- 警告 注意
- 禁止
- 厳守

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

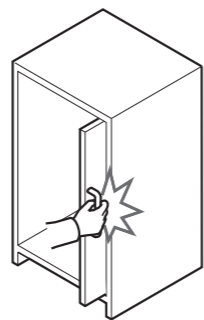
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❗ 取付終了後、キャビネット移動時には、必ず扉を外してください。扉はキャビネット設置時に現場で取り付けてください。
- ❗ ねじの緩み等、異常がないか定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとが目安となります）。
- ❗ 取付およびメンテナンスの為、中帆立を取り外し可能な構造にしてください。



❗ 本金具は扉が90°までしか開きません。それ以上に開こうとして無理な力を加えないでください。破損の原因になります。



❗ 扉を閉じる際は、扉を完全に引き出してから閉じてください。途中で閉じようとする、ヒンジ並びに周辺の部品が破損するおそれがあります。



❗ ハンドルの取付位置によっては、扉を収納した際、ハンドルとキャビネット枠面との間に手を挟む可能性があります。ハンドルは、キャビネット枠面との隙間を十分とって、取り付けてください。

部品表

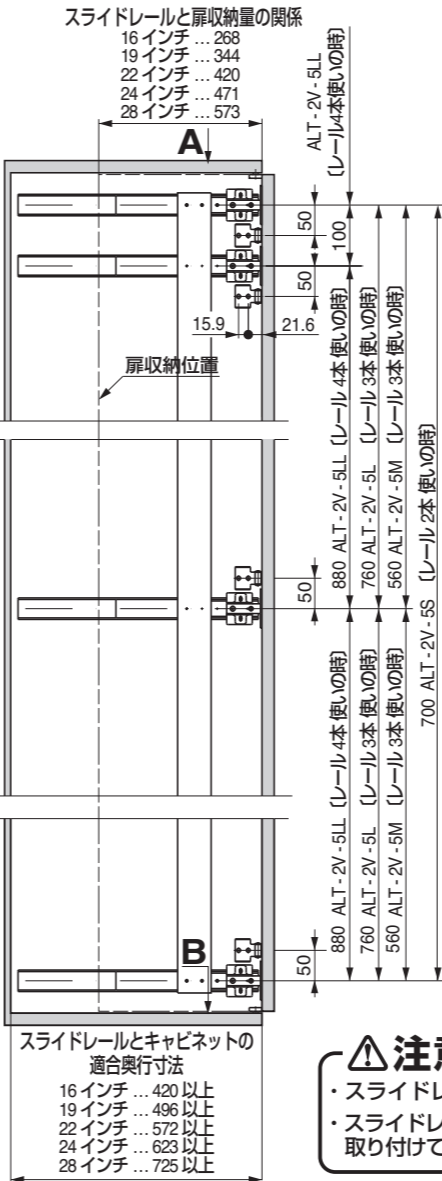
品番	部品セット										
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
ALT-2V-5S 扉質量：5kg以下、扉幅：560mm以下 扉高さ：830～1060mm、扉厚：20mm以下	2本	ALT55-S ：1本	2ヶ	2ヶ	2ヶ	1ヶ	2ヶ	左右各1ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ
ALT-2V-5M 扉質量：6kg以下、扉幅：560mm以下 扉高さ：1250～1500mm、扉厚：20mm以下	3本	ALT55-M ：1本	3ヶ	3ヶ	3ヶ	2ヶ	3ヶ	左右各1ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ
ALT-2V-5L 扉質量：8kg以下、扉幅：560mm以下 扉高さ：1650～1840mm、扉厚：20mm以下	3本	ALT55-L ：1本	3ヶ	3ヶ	3ヶ	2ヶ	3ヶ	左右各1ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ
ALT-2V-5LL 扉質量：10kg以下、扉幅：600mm以下 扉高さ：1990～2300mm、扉厚：20mm以下	4本	ALT55-LL ：1本	4ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ	4ヶ	左右各1ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ

品番	部品セット						
	⑫十字穴付なべ小ねじ M4×6	⑬座付六角穴付ボルト M4×6	⑭十字穴付バンドタッピンねじ 3.5×15	⑮十字穴付丸皿タッピンねじ 3.5×15	⑯十字穴付丸皿小ねじ M4×6 (緩み止め接着剤付)	⑰六角棒スバナ3	
ALT-2V-5S	4ヶ	4ヶ	18ヶ	4ヶ	4ヶ	1ヶ	
ALT-2V-5M	6ヶ	4ヶ	27ヶ	6ヶ	6ヶ	1ヶ	
ALT-2V-5L	6ヶ	6ヶ	27ヶ	6ヶ	6ヶ	1ヶ	
ALT-2V-5LL	8ヶ	8ヶ	36ヶ	8ヶ	8ヶ	1ヶ	

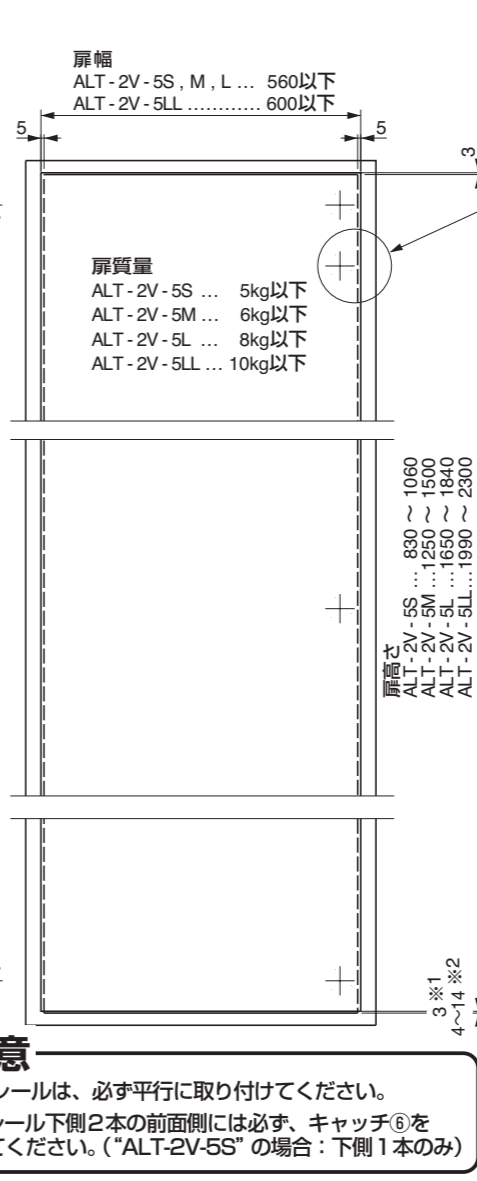


寸法図 扉は側板に対して5mmかぶせ、天板・地板に対しては、インセット仕様です。

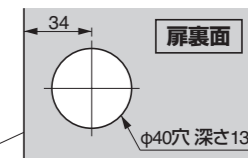
キャビネット断面図



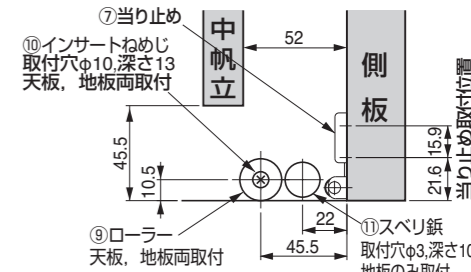
キャビネット正面図



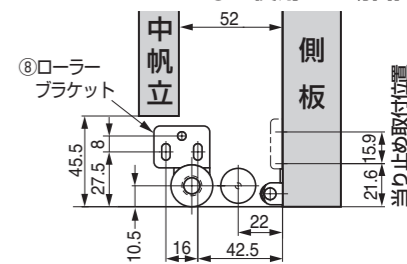
扉加工図



※1 視B図 (インサートめねじ⑩を使用する場合)



※2 視B図 (ローラーブラケット⑧を使用する場合)

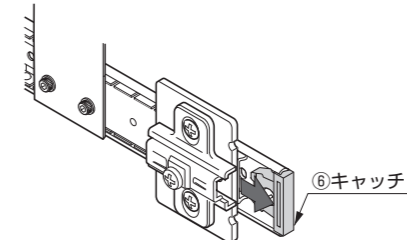


注意

- ・スライドレールは、必ず平行に取り付けてください。
- ・スライドレール下側2本の前面側には必ず、キャッチ⑥を取り付けてください。（“ALT-2V-5S”の場合：下側1本のみ）

キャッチ⑥の取り付け

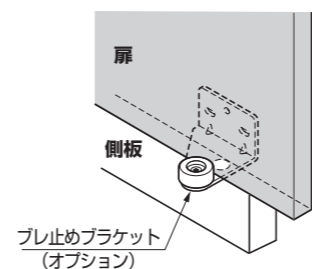
- ・本部品は、扉を引出した際に扉を保持します。
- ・スライドレールのキャビネット前面側に取り付けます（取付手順の3参照）。



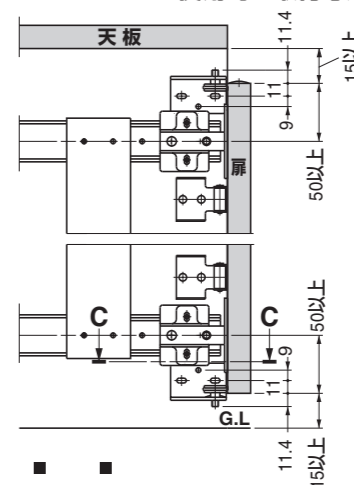
ブレ止めブラケット (オプション)

- ・本ブラケットは、ローラーを地板に取り付けできない場合、側板で保持する仕様することができます。
- ・ブラケットは左右があります。

品番	適用
ALT-2V5BR1	右下、左上用
ALT-2V5BR2	左下、右上用

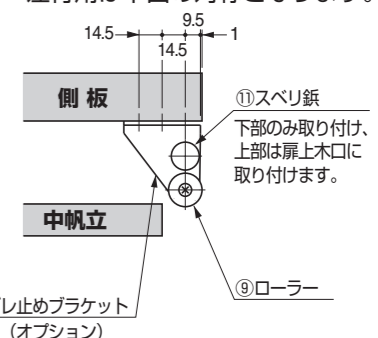


ブレ止めブラケット使用時の取付寸法



視C-C図

下図は、右付用を示します。左付用は下図の対称となります。

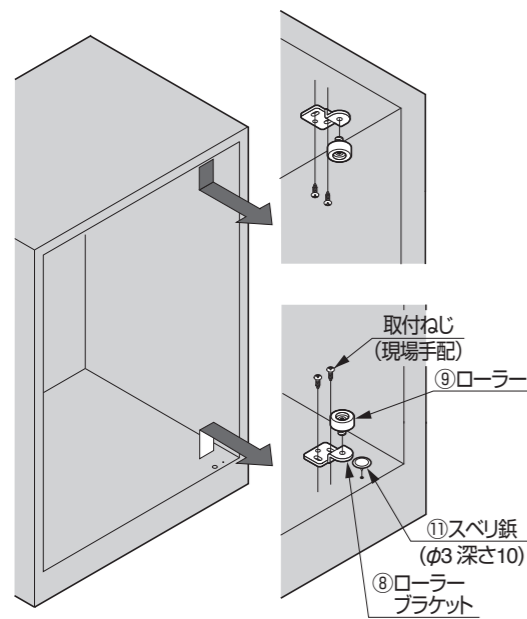


取付手順

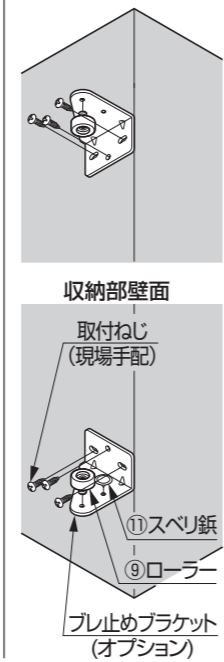
1 ローラー、スベリ鋸の取り付け

■ローラーを天板・地板に取り付ける場合

〈ローラーブラケット⑧を使用〉 〈インサートめねじ⑩を使用〉



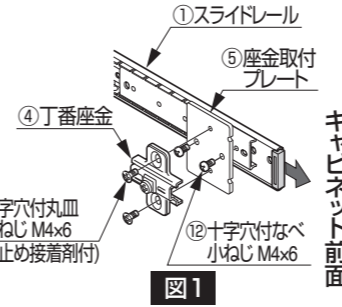
■ローラーを側板で保持する場合



2 座金取付プレート、スライド丁番、スベリ鋸の取り付け

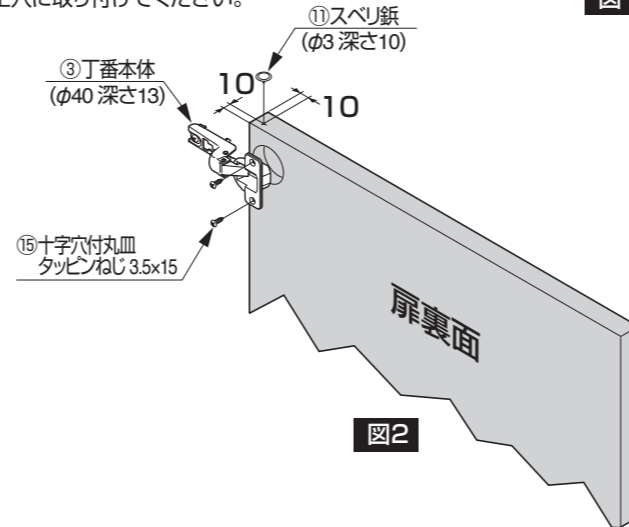
■丁番座金

- 座金取付プレート⑤を 図1 の向きで、レール① になべ小ねじ⑫で取り付けてください。
- 丁番座金④を 図1 の向きで、取付プレート⑤に丸皿小ねじ(緩み止め接着剤付)⑬で取り付け てください。



■スライド丁番、スベリ鋸

各々の加工穴に取り付けてください。

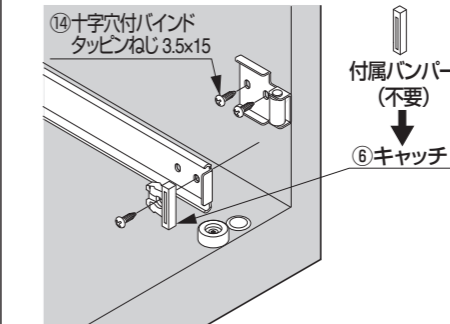


3 スライドレールの仮止め(キャッチの付け替え)、当り止めの取り付け

■スライドレール

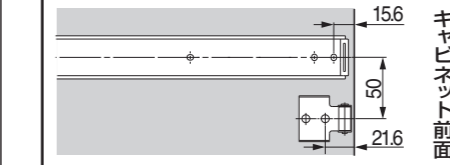
指定の位置に、バインドタッピンねじ⑭で前後 2ヶ所のみ仮止めしてください。(残りのレール取付穴は 5-(3) で固定します)

その際、下側2本のレール(“ALT-2V-5S” の場合は、下側1本のみ)は、付属のバンパーを外し、キャッチ⑥に付け替えてください。



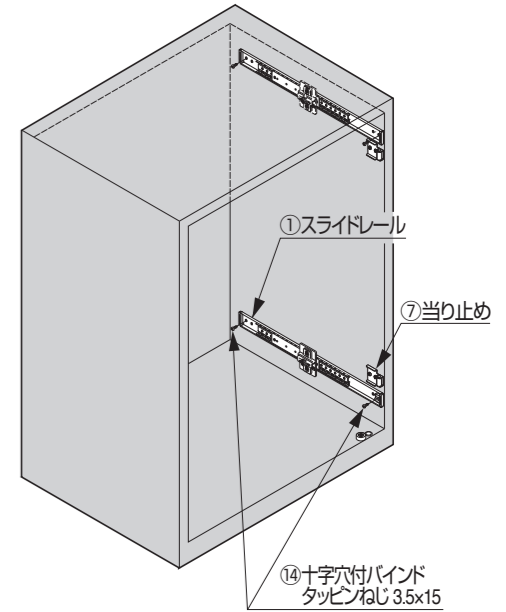
■取付位置

レールの取付間隔は「寸法図」をご確認ください。



■当り止め

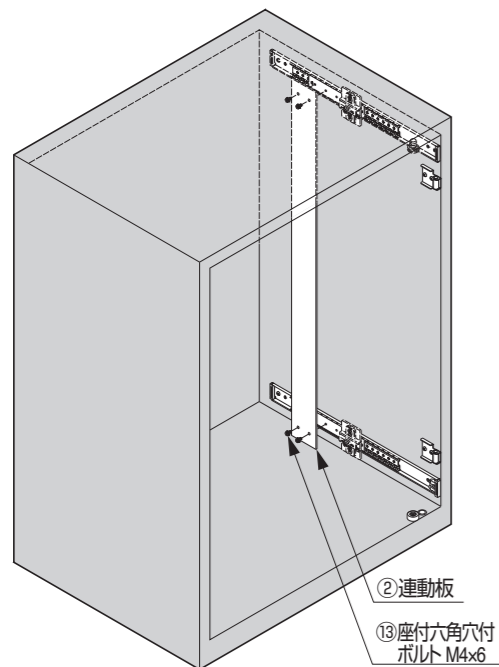
指定の位置に、バインドタッピンねじ⑭で 取り付けてください。



4 連動板の取り付け

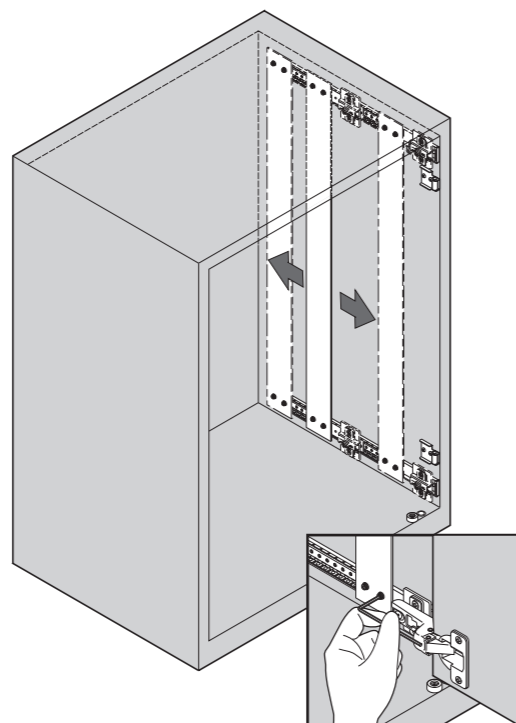
連動板②をレール①に、座付ボルト⑬でガタ 付きが無い程度に仮止めしてください。

この作業は 5 からのレールおよび連動板を 正しい位置に固定するための作業です。



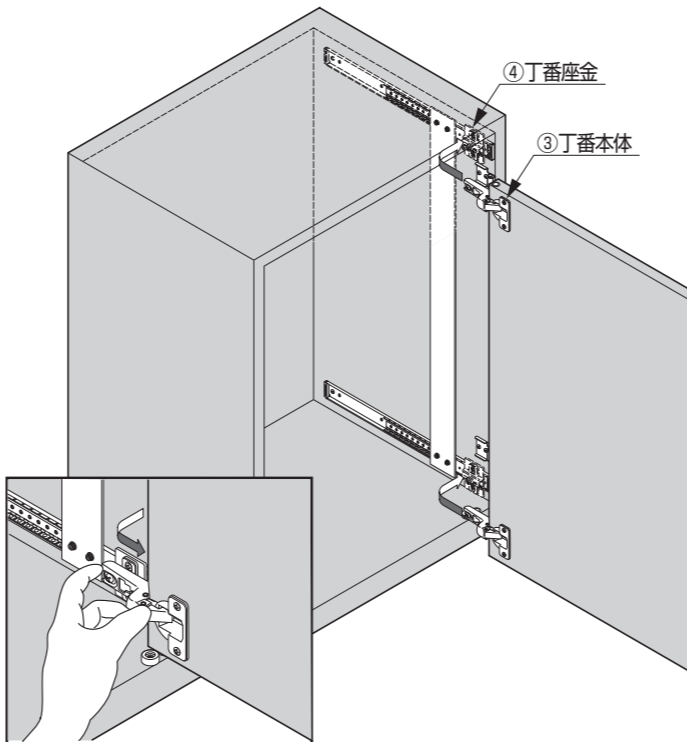
5 スライドレールの平行度調整

- 連動板②を持ち、下図の様に前後両端まで動かし、 平行で滑らかに動くよう、全体のねじの位置を調整 してください。
- 座付ボルト⑬を締め込み、連動板②とレール①を 固定し、動きを確認してください。
- 3 で仮止めたねじ⑭をしっかり締め込み、 動きを確認してください。
- 残りのレール取付穴にバインドタッピンねじ⑭を 締め込んでください。



6 扉の吊り込み

- レール①に取り付けてある丁番座金④に、 全ての丁番本体③を右図のように押し込 み、固定します。
- 各部のねじの緩みが無い事を確認 してください。



■扉の外し方

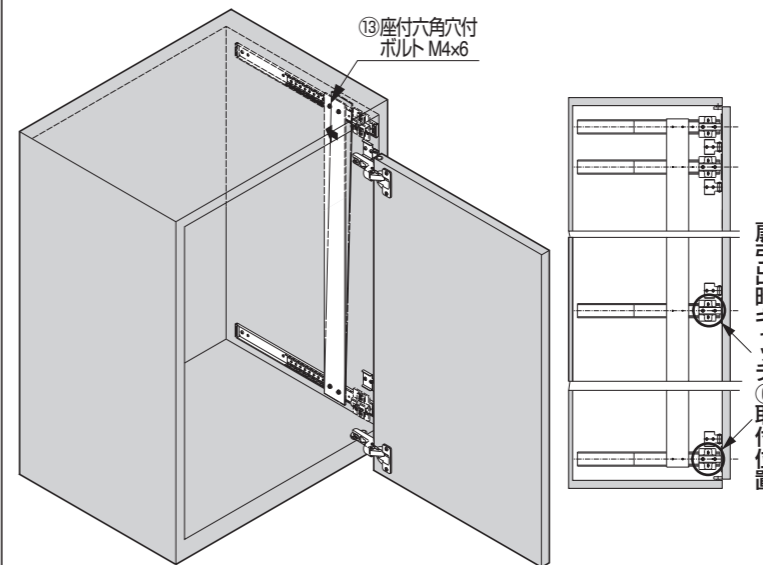
丁番本体後部の脱着レバーを 押しながら、扉を矢印方向に引き、 丁番本体③を外してください。

7 扉の垂れ調整

吊り込んだ扉が、開いた状態で扉先端が 垂れ下がってしまう場合。

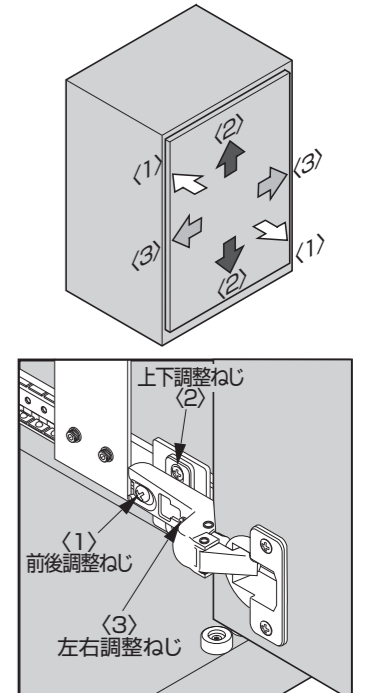
下記の手順で若干の調整ができます。

- 扉を外してください。
- 連動板②の座付ボルト⑬を緩めてください。
- 連動板②の上の方をキャビネットの奥行き方向に傾けた状態で 座付ボルト⑬を締め直し、扉吊り込み時にレールと連動板が 垂直になるようにしてください。



8 扉の調整方法

扉に傾きが生じた場合は、下図の 各調整ねじで調整してください。



⚠ 注意

- 調整には手回しのドライバーを用 いてください。
- 調整ねじを回し過ぎないでくだい。破損の原因になります。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせください。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区若本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/